
熊本国際空港（KKIAC）× 韓国空港公社（KAC） 連携協定を締結しました

熊本国際空港株式会社（KKIAC）と韓国空港公社（KAC）は 2026 年 9 月 14 日、熊本と韓国との交流拡大および両国地方空港間の航空ネットワーク強化を目的とした連携協定を締結しました。

本協定は、韓国空港公社が管理する地方空港^{（注1）}と阿蘇くまもと空港との間を結ぶ航空路線についての利用促進、新規開設・定着、共同マーケティングなどを通じて両地域の航空需要を創出し、地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

協定の調印式は同日、韓国空港公社庁舎で実施され、熊本国際空港の山川秀明代表取締役社長と、韓国空港公社のホ・ジュヒ グローカル事業本部長が協定書に署名しました。熊本県企画振興部の長畑匡紀部長が立会人を務め、締結を見守りました。



▲韓国空港公社での調印式の様子＝2026 年 9 月 14 日

【連携協定締結の背景とねらい】

阿蘇くまもと空港にとって韓国路線は、2 地域間の観光・経済・人的交流を支えてきた重要な路線です。ソウル線^{（注2）}は 1979 年、初の国際定期便として就航。現在は釜山線の運航もあり、韓国地方都市とのネットワーク拡充が進められています。こうした流れを見据え、熊本国際空港と韓国空港公社は、既存路線の利用促進や新規路線の開設・定着、共同プロモーションなどについて協議を重ねてきました。

今回の連携協定を機に、韓国空港公社が管理する金海国際空港（釜山）をはじめとした地方空港との連携を強化し、熊本－韓国間の観光・ビジネス需要の更なる拡大を図ります。韓国経由による東南アジアや中国方面への乗継需要の創出、共同プロモーションや旅行商品の造成による、双方のインバウンド・アウトバウンド需要の拡大にもつなげてまいります。さらに空港運営においても、両者が情報やノウハウを共有しながら、より利用しやすい空港づくりとサービスの向上に取り組んでまいります。

注 1）韓国空港公社は公的企業で、金浦、金海、済州、清州など韓国国内 14 空港を管理・運営しています。

注 2）当時は金浦国際空港との路線です。



▲金海国際空港（釜山）外観



▲阿蘇くまもと空港外観

【お問い合わせ先】

熊本国際空港株式会社 総務・経理部

電話 096-232-2311

（平日 午前9時～午後5時）